

## 青森・岩手県境部における岩手県の汚染拡散防止対策の効果について

## 1 目的

青森・岩手県境部においては、平成17年度に行ったトレーサー試験で、岩手県側から青森県側に地下水の流入が確認されているところであるが、平成18年度に岩手県が実施した汚染拡散防止対策工事による遮水壁の効果について、水質モニタリング調査結果から評価する。

## 2 評価内容

- (1) 期間 平成16年12月から平成19年8月
- (2) 地点 アー25(県境 1)、ア-26(県境 2)、ア-27(県境 3)、ア-28(県境 4)、ア-29(県境 5)、アー25-2(県境 6)
- (3) 項目 VOC(ジクロロメタン、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、ベンゼン、エチルベンゼン、トルエン、キシレン)、塩化物イオン、電気伝導度、地下水位
- (4) 方法 上記対象地点の地下水質及び地下水位を県境汚染拡散防止対策工の前後で比較し、その影響を評価する。

3 水質モニタリング調査結果  
別紙のとおり

## 4 評価

- (1) 県境部井戸の水質については、年を追うごとにVOCが低下傾向であるが、汚染拡散防止対策工事前後では、水質に特段の変化はみられなかった。
- (2) 地下水位のうち、アー27、28、29では汚染拡散防止対策工事後、次第に低下していることから、岩手県側からの地下水の流入が減少したものと考えられる。このことから、青森・岩手県境部の遮水壁には、遮水効果があるものと推察される。

別紙 水質モニタリング調査結果

(1) ア-26～29について

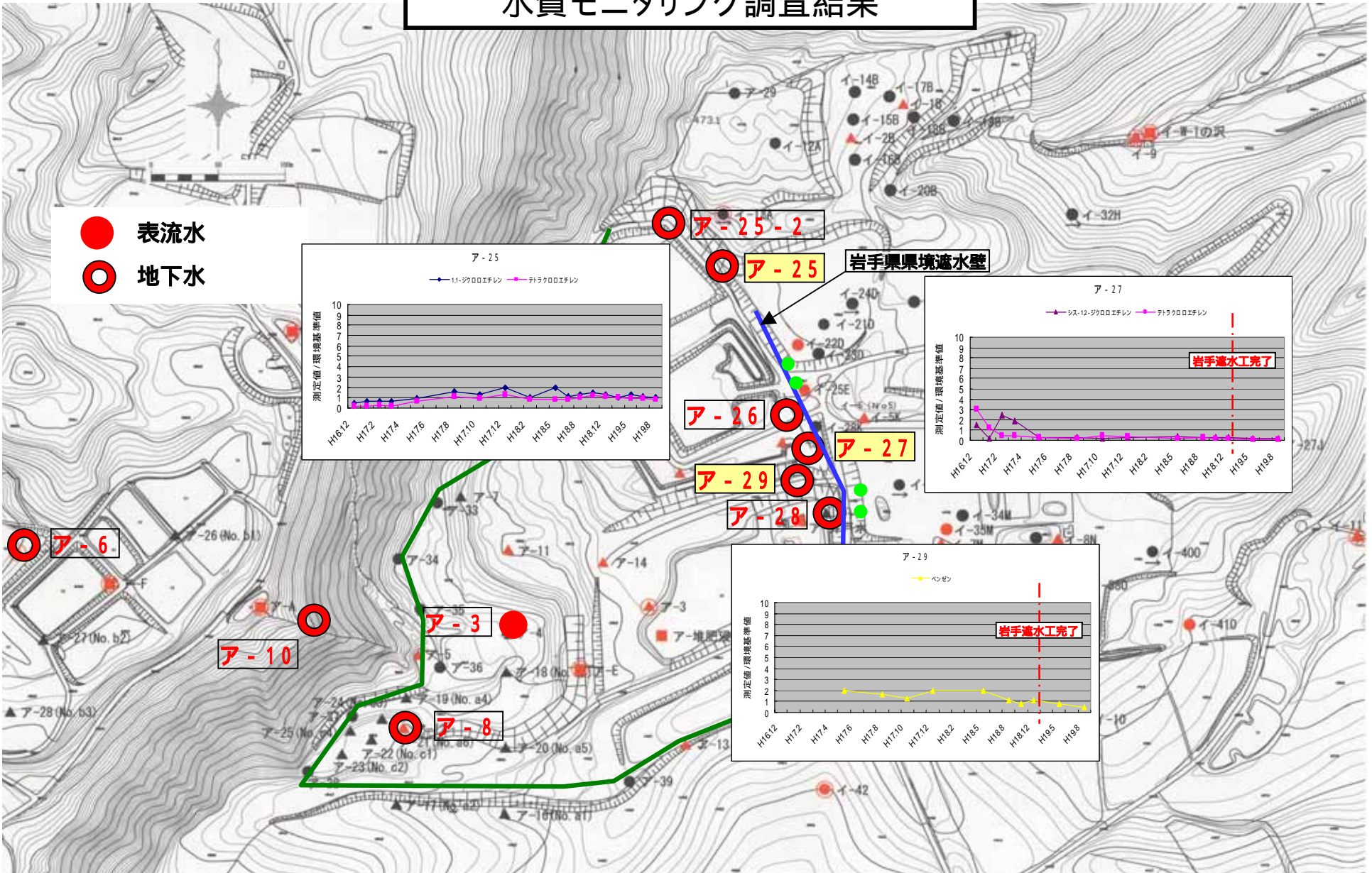
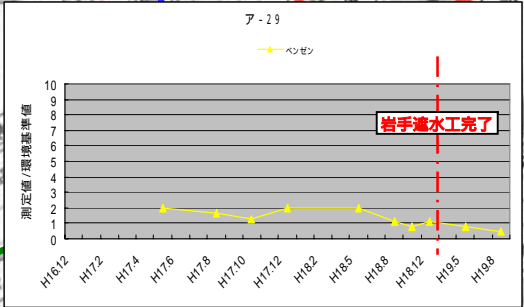
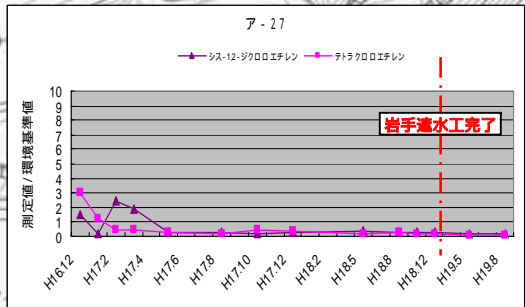
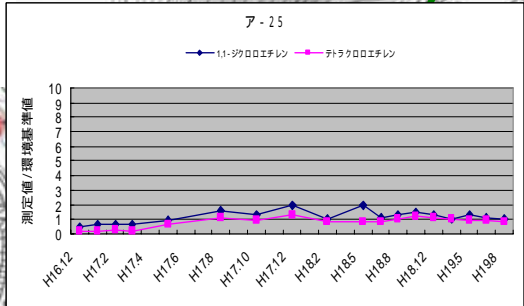
	ア-26		ア-27		ア-28		ア-29	
	対策工事前 (平成19年2月以前)	対策工事後 (平成19年3月以降)	対策工事前 (平成19年2月以前)	対策工事後 (平成19年3月以降)	対策工事前 (平成19年2月以前)	対策工事後 (平成19年3月以降)	対策工事前 (平成19年2月以前)	対策工事後 (平成19年3月以降)
VOC	不検出あるいは環境基準より低い濃度で推移している。	不検出あるいは環境基準より低い濃度で推移している。	・シス-1,2-ジクロロエチレン、テトラクロロエチレンが平成16年から平成17年に環境基準を若干超過したが、それ以降は環境基準より低い濃度で推移している。 ・その他は不検出あるいは環境基準より低い濃度で推移している。	不検出あるいは環境基準より低い濃度で推移している。	不検出あるいは環境基準より低い濃度で推移している。	不検出あるいは環境基準より低い濃度で推移している。	・ベンゼンが平成17年から平成18年に環境基準を若干超過したが、それ以降は環境基準より低い濃度で推移している。 ・その他は不検出あるいは環境基準より低い濃度で推移している。	不検出あるいは環境基準より低い濃度で推移している。
塩化物イオン	低い濃度で推移している。	低い濃度で推移している。	上昇傾向である。	低下している。	低い濃度で推移している。	低い濃度で推移している。	平成18年3月までは上昇しており、それ以降は低下傾向である。	低下している。
電気伝導度	低い値で推移している。	低い値で推移している。	トレーサー試験の影響で値が上下している。	低下している。	低い値で推移している。	低い値で推移している。	平成18年3月までは上昇しており、それ以降は低下傾向である。	低下している。
地下水位	融雪時に水位が上がる傾向がある。水位に季節変動がみられる。	融雪時に水位が上がる傾向がある。水位に季節変動がみられる。	融雪時に水位が上がる傾向がある。水位に季節変動がみられる。	平成18年12月から次第に低下している。	融雪時に水位が上がる傾向がある。水位に季節変動がみられる。	平成18年12月に急激に低下した。その後上昇したが、再度低下している。	融雪時に水位が上がる傾向がある。水位に季節変動がみられる。	平成18年12月から次第に低下している。

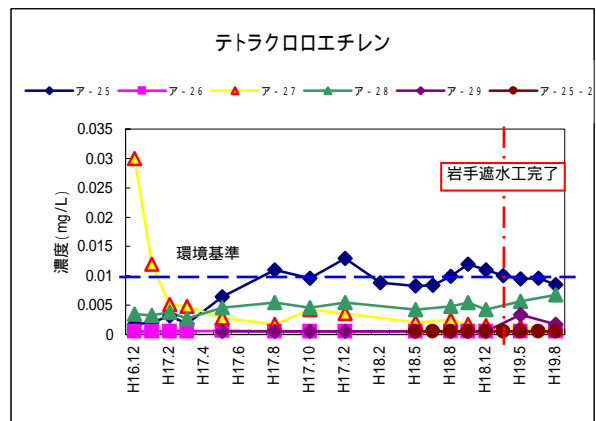
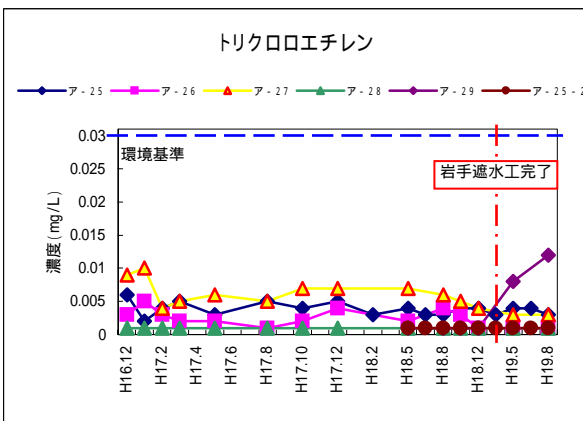
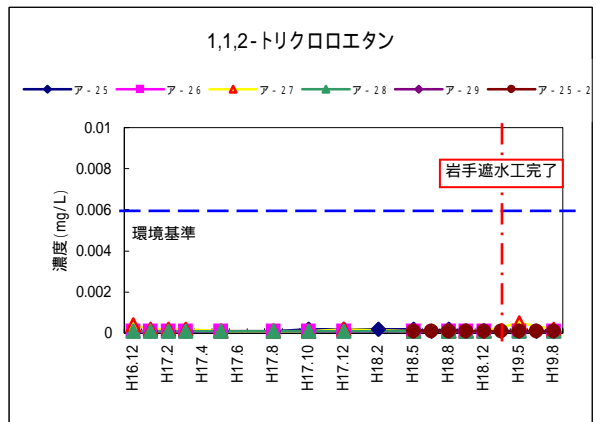
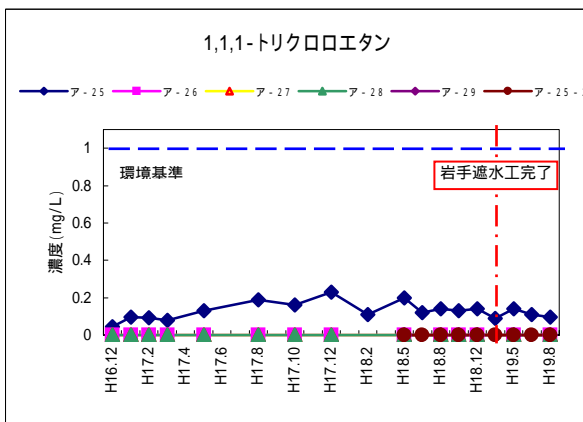
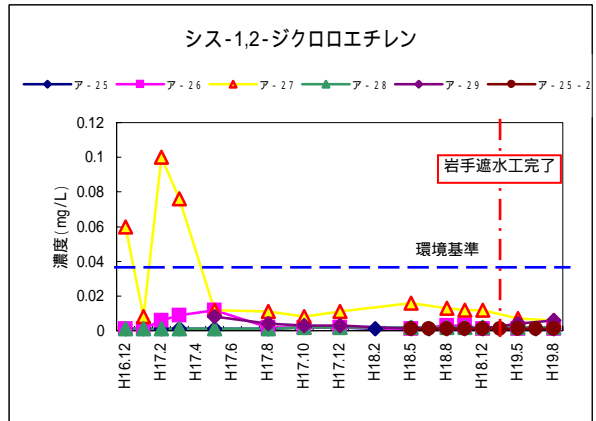
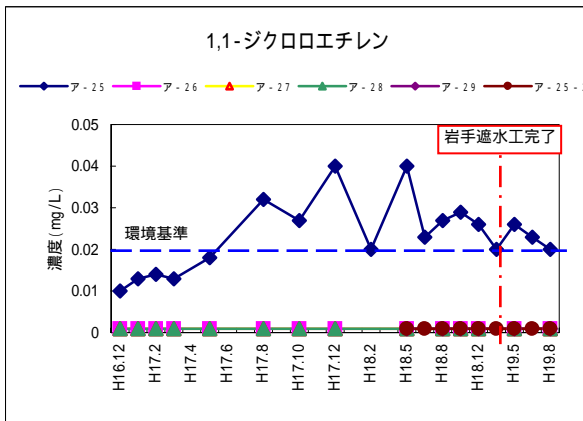
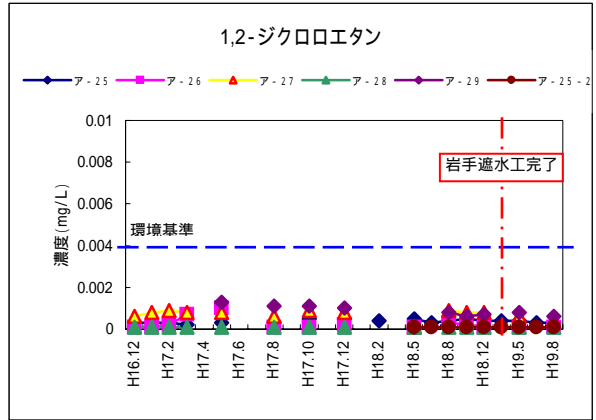
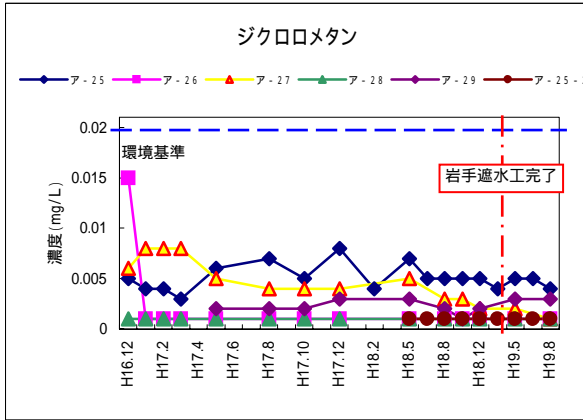
(2) ア-25、ア-25-2について

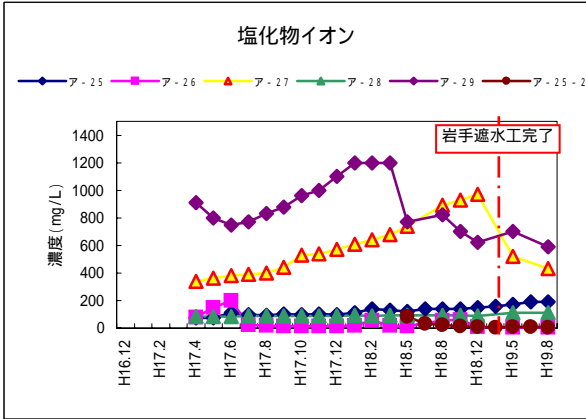
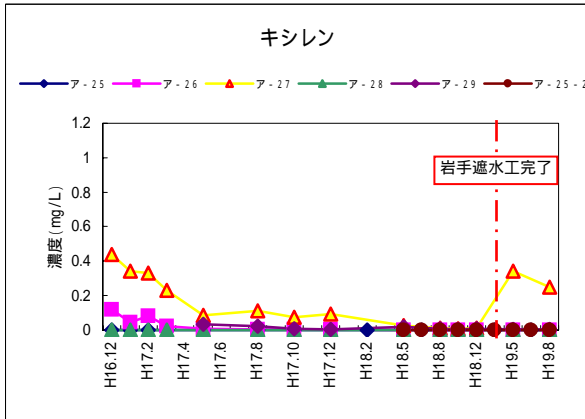
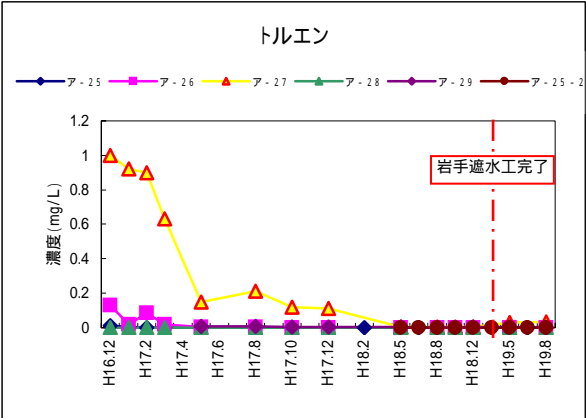
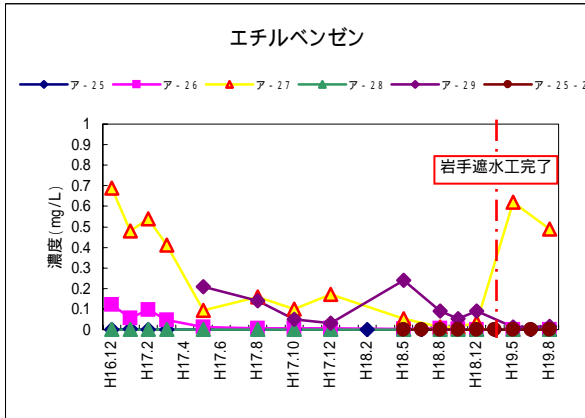
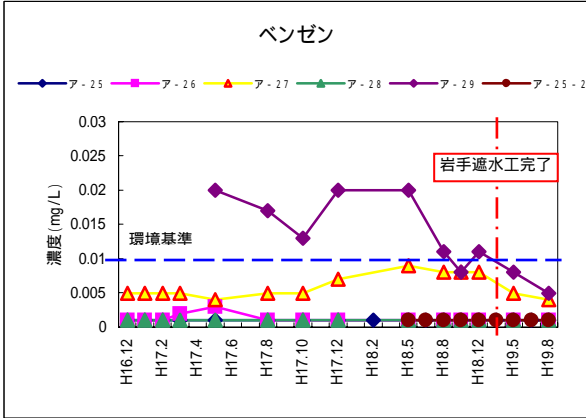
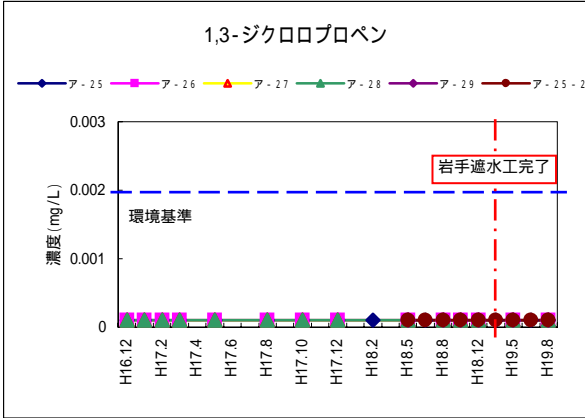
	ア-25		ア-25-2	
	対策工事前 (平成19年2月以前)	対策工事後 (平成19年3月以降)	対策工事前 (平成19年2月以前)	対策工事後 (平成19年3月以降)
VOC	・1,1-ジクロロエチレン、テトラクロロエチレンが平成17年8月から環境基準を若干超えることがある。 ・その他は不検出あるいは環境基準より低い濃度で推移している。	・1,1-ジクロロエチレン、テトラクロロエチレンは環境基準付近の濃度で推移している。 ・その他は不検出あるいは環境基準より低い濃度で推移している。	不検出あるいは環境基準より低い濃度で推移している。	不検出あるいは環境基準より低い濃度で推移している。
塩化物イオン	次第に上昇している。	次第に上昇している。	低い濃度で推移している。	低い濃度で推移している。
電気伝導度	次第に上昇している。	次第に上昇している。	低い値で推移している。	低い値で推移している。
地下水位	測定以来水位に変化はない。	測定以来水位に変化はない。	測定以来水位に変化はない。	測定以来水位に変化はない。

# 水質モニタリング調査結果

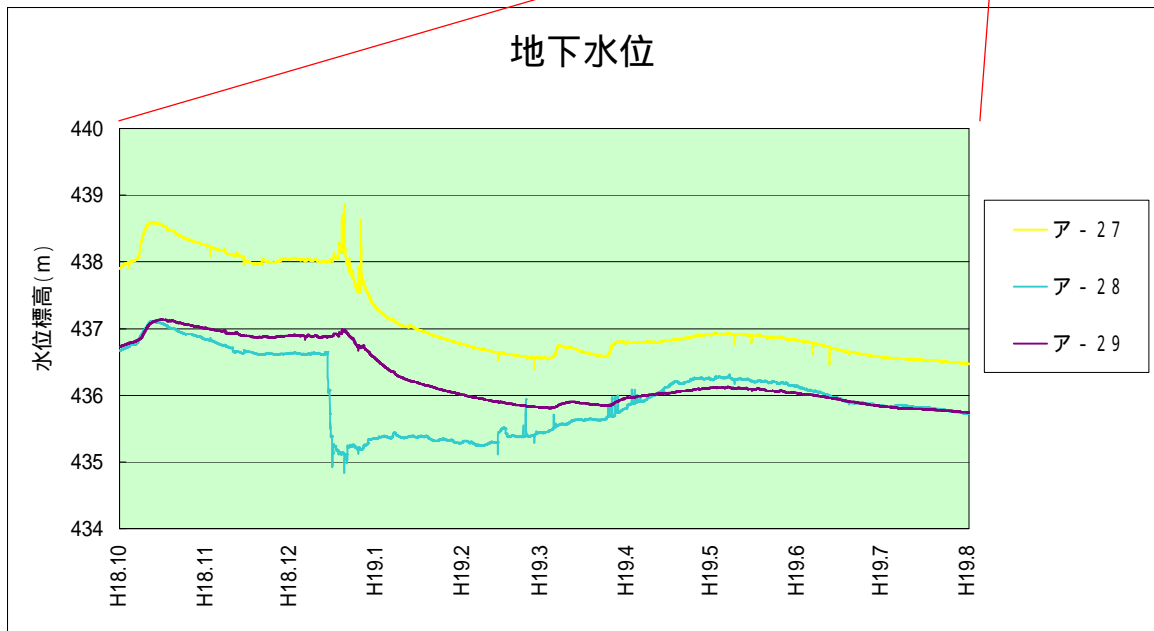
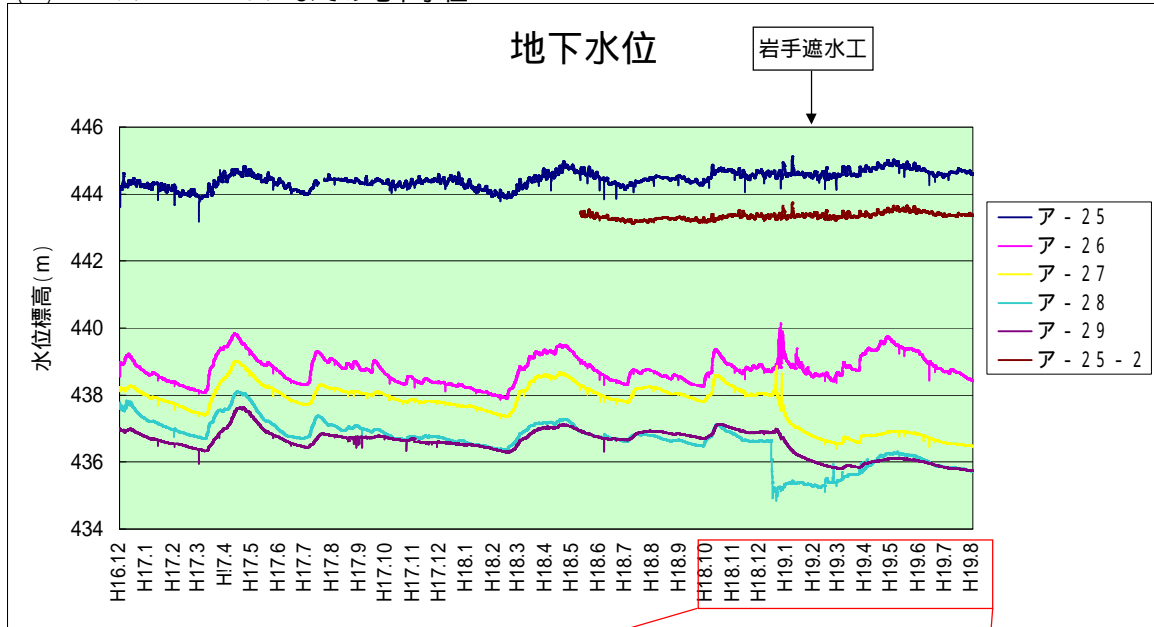
- 表流水
- 地下水







(1) H16.12～H19.7までの地下水位



(2) H16.12～H19.7までの電気伝導度

